

2006

# 都市ビル環境の日



行事  
プログラム

社団法人  
福岡県ビルメンテナンス協会

# 都市ビル 環境の日

10月4日「都市ビル

## コミュニティの快適な

都市は人類の生命活動から考えるならば、人々が交流するコミュニティと捉えることができます。

私たちビルメンテナンス業界は、ビルという構造物を単にメンテナンスするだけでなく、このコミュニティを常に快適な状態に維持しようと努めてきました。ビルで営まれるさまざまなコミュニティこそ都市機能の基盤であり、私たちは、そのコミュニティを安全かつ衛生的で、快適な環境に創り上げていくことを基本的な目的としています。したがって私たちは、コミュニティの結び付きで形成されてきた都市の環境全般に対しても無関心ではられません。個々のビルの快適環境だけでは、都市環境は balan

## 2006 都市ビル環境の日

### 行事内容

#### シンポジウム

開催日時：平成18年10月4日（水）13：30～16：30

開催場所：九州エネルギー館

テーマ「ビルメンテナンスとアスベスト問題」

- |       |             |   |   |
|-------|-------------|---|---|
| 13：30 | 開会挨拶        | (社)福岡県ビルメンテナンス協会 会長   | 青木 博志   |
| 13：35 | 来賓挨拶        | 福岡県知事<br>福岡市長<br>北九州市長  | 麻生 渡<br>山崎広太郎<br>末吉 興一                            |
| 13：50 | 基調講演        | 「東京都におけるアスベスト対策」<br>東京都福祉保健局健康安全室環境水道課課長補佐<br>建築物衛生係長   | 斉藤 祐磁   |
|       |             | —— 休 憩 ——   |   |
| 15：00 | 研究発表        | (社)福岡県ビルメンテナンス協会  | 青年部   |
| 15：30 | パネルディスカッション | パネリスト<br>東京都福祉保健局健康安全室環境水道課課長補佐 建築物衛生係長<br>福岡県環境部環境保全課 課長技術補佐兼大気係長<br>(社)福岡県建築士会 顧問<br>ムライケミカルパック(株)取締役事業本部長<br>(株)旭商会 代表取締役専務<br>コーディネーター (株)朝日ビルメンテナンス代表取締役社長 | 斉藤 祐磁<br>西村 耕一<br>松田 順吉<br>増田 義和<br>松本 正司<br>金子 誠 |
| 16：30 | 閉会挨拶        | (社)福岡県ビルメンテナンス協会 副会長  | 古賀 修  |

#### クリーン アップ福岡

日 時：平成18年10月4日（水）10：30～12：00

場 所：福岡県下主要都市中心部及び会員受託物件の周辺

行 事：公共施設の清掃及びゴミ収集

## 環境創造をめざして

スを欠きます。個々のビルが所属する地域の環境を良好にしてはじめて、そのビルが地域コミュニティに存在する意味があると考えます。その積み重ねのなかで都市全体を快適な環境に創り上げ、市民が豊かで住み易い街として愛することのできる都市に育てていかなければなりません。

私たち社団法人福岡県ビルメンテナンス協会は、自らの仕事が都市との強い結び付きのあることを考え、住みよい街づくりに貢献していくことを目的として、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、県民に都市の環境づくりを積極的にアピールしていきます。

### 本年度のテーマ

## 「ビルメンテナンスとアスベスト問題」

アスベスト（石綿）は高度経済成長時代に私たちの日常生活においてもトースターとかヘア 드라이ヤーなどの身近な家電製品に使用されていました。学校生活でも理科の実験でアルコールランプの芯などに使われていたことを記憶されている人も多いことかと思えます。そのようなアスベストの有害性が社会的に広く認知される機会となったのは、昨年6月ある化学メーカーが工場周辺の中皮腫患者に対して補償金を支払うという報道からではないでしょうか。この時点でアスベスト問題は、まさに労働災害から公害へと位置づけされることになりました。しかしアスベスト問題は決して新しいものではありません。20世紀初頭には欧米で石綿肺が確認され、72年にWHO（世界保健機構）がその発がん性を指摘しているのです。それではなぜアスベストがその後長く普及することになったのでしょうか。それは第一にアスベストが工業製品原料として、経済的で高性能であり代替材がないという夢の素材だったからに他なりません。そのような業界事情のなかWHOの警鐘にもかかわらず我が国では90年代前半までアスベストを大量消費することになったのです（法律でアスベストの製造・輸入・使用が禁止されたのは95年）。アスベスト吸入による中皮腫の発症までには長い潜伏期間があります。その結果、95年以降になってアスベストによる健康被害が次々と顕在化することになりました。

ここで建築物の環境衛生保全と向上に携わる私たちビルメンテナンス業界が考えなければならないことは、我が国ではこのアスベストの9割が建物の建築資材とし

て使われてきたという事実です。かつては建築基準法でも耐火・防火構造規定でアスベスト含有建材の使用を定めていました。60年代の建設ラッシュ時代には「アスベストが無ければビルが建たない」とまで言われたのです。そしてアスベスト含有建材の中でも最も危険だとされる「吹き付けアスベスト」が、発症しやすい若年齢層が生活する学校校舎（反響防止のため天井に吹き付け）やビルメンテナンス従事者が長く居住するビルの機械室・ボイラー室・地下駐車場の壁や柱に延焼防止のため大量に吹き付けられているのです。その吹き付けアスベストの飛散防止対策に私たちビルメンテナンスが主体的に取り組んでいかなければならないことは議論の余地がないと思います。対策は“べき論”から既に“義務”の段階に進んでいると考えます。さらに大きな問題は、アスベストを大量使用して建設した高度成長期の建築物群が解体期を迎えていることです。解体時の粉塵による二次災害防止や大量に発生するアスベスト産廃の適正処理についても私たちは注視していかなければならないでしょう。

アスベスト（石綿）は紀元前よりその多くの化学的長所により“奇跡の鉱物”と呼ばれてきました。そのギリシャ語の語源は「消すことのできない」という意味だそうです。いま多くの環境問題がそうであるように、夢の素材消費の代償として私たちはビルメンテナンスの立場から「消すことのできない」アスベスト汚染問題に向き合っていこうと考えます。

# Message



(社)福岡県ビルメンテナンス協会 会長  
青木 博志

協会公共事業の柱として  
より一層の充実に努めます

私ども(社)福岡県ビルメンテナンス協会は、我々の日常の業務が都市を中心とした環境衛生問題に深い関わりがあることを自覚し、平成7年に福岡県のご後援を得まして、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、各種環境保全啓発運動を展開して参りましたが、福岡県をはじめ、関係行政・団体のご協力のお陰で、今年は12回目を迎えることが出来ました。改めて厚くお礼申し上げます。

本年度も恒例の街の美化運動「クリーンアップ福岡」を行う一方で、テーマを「ビルメンテナンスとアスベスト問題」とし、今、大きな社会問題となっているアスベスト汚染について、その類まれな利便性より、わが国ではその9割が建築資材に使用された結果、最もその汚染現場での作業に携わることになったビルメンテナンスの立場から、この問題にどう立ち向かうかを考えるシンポジウムを開催することと致しました。このシンポジウムの結果を役立てて頂くよう心から願うものであります。

さて、この「都市ビル環境の日」の行事は、昨年、ご当地福岡市で開催されました「ビルメンヒューマンフェア'05 in 九州」の場で、全国からの参加者を前にして、過去の足跡に対する行政の所見・評価を戴いたうえで、我々業界がなすうる環境衛生問題啓発運動の一つとして発信し、多くの賛同を得たところであります。

また、本年度の通常総会で、平成20年度に施行される新法による公益社団法人を目指すことを議決致しました当協会にありましては、本事業は協会の公共事業の大きな柱として、ますます重要な行事として位置づけられるようになりました。

これからも従来にも増して本行事には力を注ぎ推進して参りたいと思っておりますので、関係各位には今後とも益々のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本事業の開催に向けて並々ならぬご尽力を頂きました委員会の皆様には心から感謝の意を表しご挨拶と致します。



福岡県知事  
麻生 渡

記念行事の成功と貴協会の  
発展を心から祈念します

「都市ビル環境の日'06」の記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

社団法人福岡県ビルメンテナンス協会におかれましては昭和54年の設立以来、建築物の衛生的環境や安全性の確保を目指して関係業者の指導育成に尽力され、快適な都市環境づくりに貢献してこられました。

全国に先駆け、平成7年から10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、毎年、建築物に関するさまざまな問題をテーマにしたシンポジウムの開催や一般の方々の参加を得て公共の場の一斉清掃を行う「クリーンアップ福岡」の実施など、会員だけでなく県民の建築物環境衛生への意識向上に努めておられます。貴協会の皆さまの熱意とご努力に深く敬意を表します。

近年、社会経済の発展や人々の生活様式に対応して建築物の大型高層化、複雑化が進む中、最先端の設備機能やビルメンテナンスの技術力により、その衛生水準は著しく向上しています。一方、老朽化した建築物では、アスベストの飛散による肺がんなどの健康被害が大きな社会問題として取り上げられており、建築物内で長い時間を過ごす人たちの安全で健康的な建築物環境衛生の確保が大変重要な課題となっています。

県としましても、平成17年7月に「福岡県アスベスト対策連絡協議会」を設置し、アスベストの飛散防止措置をはじめとする建築物の安全確保対策を進め、アスベストに対する正しい知識の普及や様々な相談に対応した窓口の充実などの県民の安全確保に努めているところであります。

このような中、貴協会が「ビルメンテナンスとアスベスト問題」を今年のシンポジウムのテーマに取り上げられることは、都市生活におけるアスベスト問題を深く考え、対処・解決していく上で、大変意義深いものであり、大きな成果が上がるものと期待しています。

今後とも県民の安全で快適な生活環境の提供にご尽力賜りますよう、皆さまのご協力をお願いします。

最後に、本記念行事のご成功と貴協会の今後のますますのご発展、会員の皆さまのご健勝を心から祈念します。



福岡市長  
山崎 広太郎

ビルメンテナンス業界の主体的な  
取り組みに敬意を表します

本日は、「都市ビル環境の日」として、各種の関連行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

社団法人福岡県ビルメンテナンス協会におかれましては、日頃から建築物における健康で安全な環境の確保にご尽力をいただくとともに、都市ビル環境の日を設定し、毎年「クリーンアップ福岡」のキャッチフレーズの下、公園の清掃等まちの美化活動に取り組んでおられることに深く感謝申し上げますとともに、心から敬意を表させていただきます。

さて、昨年来、1950年代から70年代にかけて建設された建築物における吹き付けアスベスト等を原因とする中皮腫や肺がんなどの健康被害が顕在化し、その飛散防止措置、さらには除去後に発生するアスベスト廃棄物の適正処理が強く求められております。こうした中、「ビルメンテナンスとアスベスト問題」というテーマで本日、シンポジウムが開催されますことは、大変意義深いものがあると考えます。

アスベスト対策につきましては、本市では、「福岡市アスベスト対策連絡会議」を設置し、関係部局の相互連携・協力を図りながら全庁を挙げて総合的・一体的に対処しているところですが、行政のみならず、施設の所有者、ビルメンテナンス業に従事される方々の主体的な取り組みがぜひとも必要でございますので、今後とも、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、社団法人福岡県ビルメンテナンス協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。



北九州市長  
末吉 興一

シンポジウムの成果を生かした  
今後の発展に期待します

「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

(社)福岡県ビルメンテナンス協会をはじめ関係業界の皆様には、日ごろから建築物の維持管理を通じて、地域の環境衛生の確保に貢献されるとともに、都市ビル環境の日には、「クリーンアップ福岡」として各地の歩道や公園などで清掃・美化活動に取り組んでいただき、深く感謝申し上げます。

近年になって、アスベストを吸い込むことに起因する中皮腫や肺がんなどの健康被害が多数発生しており、大きな社会問題となっています。現代は、アスベストの使用は禁止されていますが、今なお、アスベスト吹き付け建物内やその解体現場において、アスベストの飛散が懸念されています。

国においては、労働安全衛生法、建築基準法などの関連法令の改正や被害者の救済措置などを規定した法律の施行などの対策が講じられております。

また、北九州市では、アスベストの使用実態やアスベスト飛散の防止、市民の不安解消等のアスベスト問題について、総合的に取り組んでいるところです。

アスベスト問題については、ビルメンテナンス業界におかれましても、建築物の居住者はもちろん管理現場の従業員の健康、安全の確保のためには、避けては通れない課題です。

こうした中、貴協会がアスベスト問題に着目し、「ビルメンテナンスとアスベスト問題」をテーマとしてシンポジウムを開催されることは、大変意義深いことだと考えます。

皆様には、シンポジウムの成果を十分に生かしていただき、今後とも安全で快適な都市環境の維持、発展に向けて大きく前進されることを期待しています。

最後になりましたが、(社)福岡県ビルメンテナンス協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたします。

# 2006 都市ビル環境の日 シンポジウム

## 基調講演

講演タイトル「東京都におけるアスベスト対策」



斉藤 祐磁

東京都福祉保健局 健康安全室環境水道課 課長補佐

### Profile

1957年生まれ

北里大学衛生学部卒

昭和56年東京都に入都

環境衛生監視員

保健所において環境衛生業務及び東京都ビル衛生検査班において建築物衛生行政に従事

平成17年度より現職

## パネルディスカッション

コーディネーター



金子 誠

### Profile

(株)朝日ビルメンテナンス

代表取締役社長

1952年生まれ

早稲田大学卒

(社)福岡県ビルメンテナンス協会理事 総務財政委員長

(社)福岡県ビルメンテナンス協会 青年部顧問

(財)建築物管理訓練センター九州支部 指導講師副団長

パネラー



斉藤 祐磁

### Profile

東京都福祉保健局  
健康安全室環境水道課  
課長補佐

1957年生まれ

北里大学衛生学部卒

昭和56年東京都に入都

環境衛生監視員

保健所において環境衛生  
業務及び東京都ビル衛生  
検査班において建築物衛  
生行政に従事

平成17年度より現職



西村 耕一

### Profile

福岡県環境部環境保全課  
課長技術補佐兼大気係長

1952年佐賀県生まれ

鹿児島大学農学部卒

獣医師

昭和52年福岡県入庁

以降、狂犬病と畜検査業  
務及び水道法業務等を経  
て昨年度より現所属



松田 順吉

### Profile

(社)福岡県建築士会顧問

(有)松田設計事務所所長

1922年生まれ

早稲田大学理工学部建築学

科卒

昭和50年～61年 九州

大学非常勤講師

平成9年～15年 (社)福

岡県建築士会会長

平成16年～ 同会顧問

平成8年10月建設大臣

表彰



増田 義和

### Profile

ムライケミカルパッ

(株)取締役事業本部長

1951年佐賀県生まれ

九州産業大学工業化学科卒

昭和50年 ムライケミカル

パッ株式会社入社

セールスエンジニアリング

として(技術営業)配属

平成5年 取締役営業部長就任

平成18年度より現職

1級土木施工管理技士・特殊

建物診断士 他



松本 正司

### Profile

(株)旭商会

代表取締役専務

1948年生まれ

福岡大学附属大濠高等学校卒

昭和56年 (株)旭商会

入社

平成7年 現職

(社)福岡県ビルメンテ

ナンス協会 理事 経営

研究委員長・都市ビル環

境の日委員長

## 「アスベスト問題への取組み」 (社)福岡県ビルメンテナンス協会 青年部

アスベスト＝天然に産する繊維状けい酸塩鉱物で「せきめん」「いしわた」と呼ばれています。

その歴史は古く古代エジプトでミイラを包むための布に使われていたとも言われています。アスベストは、私たちの日常生活の中でもトースターやヘアドライヤーなどの身近な家電製品にも使用されていました。

又、高度成長期の建設ラッシュ時代は耐火・防火用建材として使用され、アスベストがないとビルが建たないとまで言われたものです。それでは、なぜこの様に便利な素材が近年問題になっているのでしょうか。それは、皆さんもテレビ、新聞等の報道でご存知の通り中皮腫・石綿肺が確認され発がん性が指摘されたからではないでしょうか。

建物(ビル)を仕事の中心としている私たちビルメンテナンスに携わる者としても、アスベストは避けて通れない問題だと考えております。

青年部では、この避けては通れないアスベスト問題に取り組んで行きたいと思えます。

## 2006 都市ビル環境の日 「クリーンアップ福岡」

### 今日も元気です

大森商事株式会社 大森元信

2006年都市ビル環境の日に当たり「クリーンアップ福岡」は今年も綺麗な町作りを心掛け、清掃活動を実施いたします。

世界的環境問題が日増しに厳しくなる中で、特に福岡は観光都市として世界から訪れる人々は多く、環境と汚染問題に取り組むことは大切な事なのです。

10月4日、都市ビル環境の日、第12回を迎えるにあたり、我々福岡ビルメンテナンス協会会員一同は「クリーンアップ福岡」を目指し清掃活動に環を広げ「綺麗な福岡の町作り」に専念し、県民に愛されるよう取り組んでまいります。

### 第11回「クリーンアップ福岡」スナップショット



## 会場案内図

### 九州エネルギー館

〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目13-55  
TEL.(092)522-2333



西鉄バス 城南線「南薬院」バス停  
下車、徒歩約5分。  
西鉄バス 浄水通「九電体育館前」  
バス停下車、徒歩約1分。  
地下鉄七隈線「薬院大通駅」下車  
徒歩約5分。

## 主催

### 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号 藤田ビル2階  
TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

## 後援

## 福岡県

## 協賛

財団法人ビル管理教育センター  
社団法人福岡ビルヂング協会  
社団法人福岡県警備業協会  
社団法人福岡県産業廃棄物協会  
社団法人福岡県建築士会  
日本環境管理学会九州支部  
社団法人高層住宅管理業協会九州地方支部  
有限責任中間法人全国管洗浄協会  
社団法人全国建築物飲料水管理協会福岡県支部  
福岡県管工事業協同組合連合会  
福岡県ベストコントロール協会  
福岡ガラス外装クリーニング協会  
福岡県ビル管理協同組合連合会